

安全データシート
Neoplasia Liquid Basic Panel IM
(3検体用/6検体用)

2025年10月改定 ver.1.1

1. 製品及び会社情報

製品の名称	Neoplasia Liquid Basic Panel IM (3検体用/6検体用)
該当コンポーネントの名称	透過処理液
会社名	セルスペクト株式会社
住所	岩手県盛岡市北飯岡2-4-23
担当部門	研究開発部
電話番号	019-134-6616
商品コード	NPBP01M/NPBP02M
緊急連絡先	セルスペクト株式会社
電話番号	019-134-6616

2. 危険有害性の要約

GHS分類: 引火性液体,区分2
急性毒性-経口,区分5
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性,区分2A
生殖毒性,区分1B
特定標的臓器毒性(単回ばく露),区分1,区分3
区分1 中枢神経系、呼吸器系、視覚器、全身毒性
区分3 麻酔作用
特定標的臓器毒性(反復ばく露),区分1
区分1 中枢神経系、視覚器
水生環境有害性(急性),区分3

絵表示



注意喚起語: 危険

危険有害性情報: H225: 引火性の高い液体及び蒸気
H319: 強い眼刺激
H302: 飲み込むと有害
H360: 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
H336: 眠気又はめまいのおそれ

- 注意書き-(安全対策)
- 使用前に取扱説明書を入手すること。
 - すべての安全予防措置を読み、理解するまでは取り扱わないこと。
 - 個人用保護具を着用すること。
 - 室外もしくはよく換気された場所でのみ使用すること。
 - 取扱い後には顔や手など、ばく露した皮膚を洗う。
 - 換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用する。
 - 汚染された作業衣は作業場から出してはいけません。
 - 保護手袋を着用すること。
 - 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
 - この製品の使用時には飲食、喫煙は禁止。
 - 環境に放出しないこと。
- 注意書き-(応急措置)
- ばく露した場合、医師に連絡してください。
 - 皮膚に付着した場合、多量の水と洗剤で洗浄する。
 - 汚染された衣服を脱ぎ、再利用前に洗濯すること。
 - 皮膚に炎症や発疹が起きた場合、医師の治療を受けてください。
 - 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
 - 呼吸器系の症状がある場合、毒劇物センターもしくは医師に連絡をしてください。
- 注意書き-(保管)
- 施錠して保管すること。
- 注意書き-(廃棄)
- 内容物および容器は承認された廃棄物処理場に廃棄すること。

3. 組成、成分情報

純物質もしくは混合物 混合物

化学名		%	
メタノール	<	54	
水	>	46	
官報公示整理番号（化審法）：	メタノール		(2)-201

4. 応急措置

吸入した場合	新鮮な空気のある場所に移すこと。症状が続く場合には、医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合	すぐに石鹸と大量の水で洗浄すること。症状が続く場合には、医師に連絡すること。
眼に入った場合	眼に入った場合、数分間目を閉じて洗浄する。もしコンタクトを装着していて、容易に取り外せるなら、取り外す。その後も洗浄を続ける。直ちに医師の手当てを受ける必要がある。
飲み込んだ場合	口をすすぐ。意識のない人の口には何も与えないこと。ただちに医師もしくは毒物管理センターに連絡すること。医師の指示がない場合には、無理に吐かせないこと。
応急処置をする者の保護に必要な注意事項	個人用保護具を着用すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤	二酸化炭素(CO2), 泡, 粉末消火剤, 砂
使ってはならない消火剤	利用可能な情報はない
火災時の特有の危険有害性	熱分解は刺激性で有毒なガスと蒸気を放出することがある。蒸気は空気と爆発的混合物を形成することがある。
特有の消火方法	利用可能な情報はない
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置	個人用保護具を着用すること。消防士は自給式呼吸器および消火装備を着用する必要がある。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。作業の際には適切な保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、ガスを吸入しないようにする。風上から作業して、風下の人を待避させる。
環境に対する注意事項	漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。汚染された排水が適切に処理されずに環境へ排出しないように注意する。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	乾燥砂、土、おがくず、ウエス等に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。
回収、中和	利用可能な情報はない
二次災害の防止策	環境規制に従って汚染された物体および場所をよく洗浄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策	火気厳禁。高温物、スパークを避け、強酸化剤との接触を避ける。局所排気装置を使用すること。
注意事項	容器を転倒させ落下させ衝撃を与え又は引きずる等の粗暴な扱いをしない。漏れ、溢れ、飛散などしないようにし、みだりに粉塵や蒸気を発生させない。使用後は容器を密閉する。取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。指定された場所以外では飲食、喫煙をしてはならない。休憩場所では手袋その他汚染した保護具を持ち込んではいない。取扱い場所には関係者以外の立ち入りを禁止する。
安全取扱注意事項	静電気放電(有機物の蒸気を引火させうる)を避けるために必要な措置をとる。個人用保護具を着用すること。皮膚、眼、衣服との接触を避ける。
保管	
安全な保管条件	
保管条件	容器は遮光し、換気のよいなるべく涼しい場所に密閉して保管する。施錠して保管。
安全な容器包装材料	ガラス, 鉄
混触禁止物質	強酸化剤

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策	屋内作業場での使用の場合は発生源の密閉化、または局所排気装置を設置する。取扱い場所の近くに
------	---

安全シャワー、手洗い・洗眼設備を設け、その位置を明瞭に表示する

化学名	許容濃度	管理濃度	作業環境評価基準	米国産業衛生専門家会議
メタノール	TWA 200ppm	200ppm		TWA 200ppm
67-56-1				
保護具				
呼吸器用保護具	有機ガス用防毒マスク (JIS T 8152)			
手の保護具	化学防護手袋 (JIS T 8116)			
眼の保護具	側板付き保護眼鏡(必要によりゴーグル型または全面保護眼鏡)(JIS T 8147)			
皮膚及び身体	の保護具 長袖作業衣			
適切な衛生対策				
産業衛生および安全の基準に基づいて取り扱う。				
安衛則の皮膚等障害化学物質等に該当する製品は、厚生労働省のマニュアル等に従い、適切な皮膚障害等防止用保護具をご使用ください。				

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	
色	無色
濁度	澄明
性状	液体
臭い	特異臭
融点／凝固点	-98℃
沸点又は初留点及び沸騰	64℃
可燃性	引火性の高い液体や蒸気
蒸発速度	データなし
燃焼性(固体、ガス)	データなし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	
上限：	36.5v/v%
下限：	6.0v/v%
引火点	11℃
自然発火点	464℃
分解温度	データなし
pH	データなし
粘度(粘性率)	データなし
動粘性率	データなし
溶解度	水、エタノール及びジエチルエーテル：極めて溶けやすい
n-オクタノール/水分配係数	データなし
蒸気圧	12.3kPa
密度及び／又は相対密度	0.791 - 0.793 g/mL
相対ガス密度	1.1(air=1)
粒子特性	データなし

10. 安定性及び反応性

安定性	
反応性	データなし
化学的安定性	光により変質するおそれがある。
危険有害反応可能性	通常の処理ではなし。
避けるべき条件	高温と直射日光、熱、炎、火花、静電気、スパーク
混触危険物質	
強酸化剤	
危険有害な分解生成物	一酸化炭素(CO)、二酸化炭素(CO2)

11. 有害性情報

急性毒性：		
経口(ヒト)	メタノール	1,400 mg/Kg
経皮(ウサギ)	メタノール	15800 mg/Kg
目に対する重篤な損傷性／眼刺激性：	NITEのGHS分類に基づく	
皮膚刺激性／腐食性：	NITEのGHS分類に基づく	
感作：	NITEのGHS分類に基づく	
変異原性：	NITEのGHS分類に基づく	
発がん性：	NITEのGHS分類に基づく	

生殖毒性：	NITEのGHS分類に基づく
催奇形性：	NITEのGHS分類に基づく
特定標的臓器／全身毒性（単回ばく露）：	NITEのGHS分類に基づく
特定標的臓器／全身毒性（反復ばく露）：	NITEのGHS分類に基づく
呼吸に対する危険有害性：	NITEのGHS分類に基づく

1 2. 環境影響情報

生態毒性(魚)：メタノール	15400 mg/L 96h
残留性：	データなし
分解性：	データなし
生物蓄積性：	データなし
土壤中の移動性：	データなし

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物	廃棄は地域、国、現地の適切な法律、規制に則る必要がある。
汚染容器及び包装	廃棄は地域、国、現地の適切な法律、規制に則る必要がある。

1 4. 輸送上の注意

適用法令：	なし
国連分類：	3
国連番号：	UN1230
輸送の特定の安全対策及び条件：	

1 5. 適用法令

適用法令：	
消防法	危険物第四類アルコール類危険等級Ⅱ 水溶性
毒物及び劇物取締法	劇物 包装等級3
労働安全衛生法	名称等を表示すべき危険物および有害物（法第57条） 名称等を表示すべき危険物および有害物（法第57条の2） 第2 種有機溶剤等(施行令別表第6 の2 ・有機溶剤中毒予防規則第1 条第1 項第4 号) 危険物・引火性の物(施行令別表第1 第4 号) 変異原性が認められた化学物質等 皮膚等障害化学物質等(規則 第594条の2第1項) 作業環境評価基準(法第6 5 条の2 第1 項)
労働安全衛生法(令和6年の施行)	【R6.4.1以降】皮膚等障害化学物質等(規則 第594条の2 第1項)
危険物船舶運送及び貯蔵規則	引火性液体類(危規則第3 条危険物告示別表第1)
航空法	引火性液体(施行規則第1 9 4 条危険物告示別表第1)
海洋汚染防止法	施行令別表第1 有害液体物質 Y類物質
化学物質排出把握管理促進法	特定第1 種指定化学物質(法第2 条第2 項、施行令第1 条別表第1 、施行令第4 条)
(PRTR法)	第1 種指定化学物質(法第2 条第2 項、施行令第1 条別表第1)
(令和5年4月1日より)	
特定第1種-管理番号. 411	
第1種-管理番号. 699	
水質汚濁防止法	指定物質(法第2 条第4 項、施行令第3 条の3)
輸出貿易管理令	非該当
大気汚染防止法	特定物質, 有害大気汚染物質, 有害大気汚染物質(優先取組物質)

1 6. その他の情報

責任の限定について
全ての資料や文献を調査したわけではないため情報漏れがある可能性があります。また新しい知見の発表や従来の説の訂正により内容に変更が生じます。重要な決定等にご利用される場合は、出典等をよく考慮されるか、試験によって確かめられることをお勧めします。なお、含有量は、物理化学的性質等の数値は保証値ではありません。また、注意事項は、通常のお取り扱いを対象としたもの

しより。なお、各付呈、初呈しより時、社員守り致し但し保証ははのりません。また、注意事項は、過剰的な取扱いを對象としたもの
なので、特殊な取扱いの場合には、この点にご配慮をお願いします。

※ Neoplasia Liquidは、セルスペクト（株）の試薬キットの名称です。